

機能性磁性ナノビーズ技術を基盤とする難治性疾患におけるタンパク質分解機構の解明と新規治療法の開発

第一回 進捗状況報告会

～プログラム～

1. 宮澤 啓介：プロジェクトリーダー 生化学分野 主任教授 17：30～17：50  
「オートファジーの制御とその臨床応用」
2. 半田 宏 ナノ粒子先端医学応用講座 特任教授 17：50～18：10  
「サリドマイド標的因子セレブロン同定から  
新たな多発性骨髄腫治療薬の開発」
3. 中島 利博 医学総合研究所 教授 18：10～18：30  
「ユビキチン化-タンパク質分解系による  
慢性炎症の統合的理解」
4. 林 由起子 神経生理学分野 主任教授 18：30～18：50  
「タンパク質品質管理異常と筋疾患」
5. 善本 隆之 医学総合研究所 教授 18：50～19：10  
「IL-27/IL-35共通サブユニットEBI3による  
新しい蛋白質発現の増強機構」

1月27日水曜日 17：30～19：10  
新宿キャンパス 第二看護棟 3F 306講義室  
\*どなたでもご自由にご参加頂けます